第2回自殺対策連絡協議会時の素案への意見

番号	ページ数	内容	対応	意見元
1	9	事前配布された資料では、女性の自殺者の割合についての統計資料が記載されていた。今回配布された計画案では削除されているが、他都市と比べると女性の割合が高いため、やはり記載する必要があるのではないか。	追加記載します。	橋本委員 池田委員
2	16	事前配布された資料では、場所別・手段別の状況についての統計資料が記載されていた。女性の割合同様、改めて記載する必要があるのではないか。	追加記載します。	橋本委員 池田委員
3	96	事前配布された資料では、WHOによって出されたメディア対応の手引きも記載されていた。メディアの役割も重要であり、またマスメディア以外のSNS等での情報伝播にも配慮する必要があると考えられるため、資料として記載を再検討してもよいのではないか。	資料編に追加記載します。	橋本委員 伴委員
4	37	精神保健福祉協会の取組「セルフケア教育のための研修講師紹介事業」を勤務問題対策の取組のひとつとして追加していただきたい。	追加記載します。	松下委員
5		ストレスチェック事業は事業者の義務であり、職員向けものもであるため、計画に記載するのはなじまないのではないか。	削除させていただきます。	松下委員
6	26	「自殺予防いのちの電話」は取組名として適切な表現になっていないため、「熊本いのちの電話相談」という取組名に変更していただきたい。	修正させていただきます。	池田委員